



三世 梅若 万三郎



初世 梅若 万三郎

第十三回 よこはま能の会

横浜と梅若万三郎家の能Ⅲ

令和四年 七月十八日(月・祝)

午後二時 開演
(午後一時十五分開場)

三井寺

於 横浜能楽堂

独吟 鐘之段

初世 梅若 万三郎 (録音)

三世 梅若 万三郎

仕舞 鐘之段 伊藤 嘉章

能 三井寺 加藤 真悟

主催 よこはま能の会実行委員会
後援 横浜能楽連盟
協力 (公財) 梅若研能会、加藤真悟明之會
撮影 前島吉裕

第十三回 よこはま能の会

〜横浜と梅若万三郎家の能Ⅲ〜

令和四年七月十八日(月・祝)午後二時開演

於 横浜能楽堂

本日の番組について

加藤 眞悟

梅若万三郎家の謡

独吟

鐘之段 初世 梅若万三郎 (録音)

鐘之段 三世 梅若万三郎

仕舞

鐘之段

伊藤 嘉章

地謡

梅若 志長
長谷川 晴彦
梅若 紀長
中村 政裕

二時四十五分頃

休憩 二十分

能

子方(千満丸) 梅若万佐志

シテ(千満ノ母) 加藤 眞悟

三井寺

ワキ(園城寺ノ住僧) 梅村 昌功

ワキツレ(従者) 館田 善博
ワキツレ(従者) 則久 英志

アイ(夢合) 山本 則孝
アイ(能力) 山本泰太郎

笛 梶宅 聡
小鼓 久田舜一郎
大鼓 大倉正之助

梅若 志長 梅若 紀長
梅若 紀佳 伊藤 嘉章
古室 知也 長谷川晴彦



後見 梅若 泰志
梅若万佐晴

地謡

終了予定 午後四時十五分

【よみがえる初世梅若万三郎】 初世・三世の共演

最新の音響技術によって初世梅若万三郎の音声蘇り、

幾重にも引き継がれてきた万三郎家の華を三世万三郎が未来へと繋ぐ

初世梅若万三郎 明治元年十一月二十一日(一八六九年一月三日)生、昭和二十一年六月二十九日没。五十三世梅若実の長男。故あって弟の六郎に本家を譲り現在の梅若万三郎家をおこす。幕府式楽の能は明治維新により衰退の危機を迎えるが、青山御所での御前能や、葉山の有栖川宮別邸で父と共に英照皇太后(明治天皇の嫡母)の御前で舞台を勤め、井伊直忠伯爵の後援を受けるなど能楽の復興に尽力し、昭和十二年芸術院会員。同二十一年文化勲章授章。芸風は華麗で大きく強靱。老女物を含め現行曲完演、三千番演能。昭和の名人と讃えられた。ちなみに直忠伯は横浜能楽堂の上、掃部山公園に像が建つ井伊直弼公の孫にあたる。

三世梅若万三郎 昭和十六年生。二世万三郎の長男。

公益財団法人梅若研能会理事長、日本能楽会会員(重要無形文化財総合指定保持者)。昭和十九年五月初舞台『老松』、昭和二十二年五月初シテ『合浦』以降、数々の演能会で難曲を演じる。平成十二年三世梅若万三郎を襲名。平成元年のヨーロッパ巡行公演では団長を務める。令和に入り、ケルン日本文化会館開館五〇周年記念で開催されたドイツ・スイス能楽公演では各地で絶賛を博す。

三井寺

秋の頃、京都・清水寺にて駿河国の清見が関から来た女が行方不明のわが子の千満に再び逢いたい一心で、観音様に祈りを捧げていました。祈りの間に彼女は霊夢を見ます。わが子に会いたいなら近江国(滋賀)の三井寺へ急いでいきなさいというお告げに、喜び、早速三井寺へ向かいます。三井寺では、ちょうど八月十五日(旧暦)を迎え、僧たちが月見をしようと支度を整えます。そこには千満の姿もありました。人々が、中秋の名月を鑑賞しているところに、物狂いとなった千満の母が現われます。女は女人禁制の寺に入り込み、鐘楼に上がり込んで鐘を撞き始めます。さらに女は鐘にまつわる諸々の故事を引き、古歌や古詩を詠じ、鐘と月とを縁として仏法を説きます。千満は、師僧を通じて女の出身地を聞き、声をかけます。女と千満は互いに母子だと認め合い、涙の対面を果たします。ふたりは故郷へ帰り、心豊かに暮らします。



加藤 眞悟 昭和三十三年生。

故二世梅若万三郎及び三世梅若万三郎に師事。観世流準職分。日本能楽会会員(重要無形文化財能楽の保持者)。昭和六十二年能楽養成会教程修了。

平成二十五年新作能『将門』(梅若万三郎監修、小林保治作)、二十六年復曲能『真田』、二十八年復曲能『伏木曾我』、三十一年復曲能『虎送』、令和三年復曲能『和田酒盛』(共に梅若万三郎監修)の制作に携わり初演のシテを勤める。平成十一年より毎年自主公演「明之會」を開催する。「真誦会」を主宰して愛好者に謡仕舞の指導をしている。主な披曲『木賊』『鷲』『卒都婆小町』『恋重荷』『安宅』『望月』『砧』『道成寺』『赤頭』『石橋』『乱』等。(公財)梅若研能会理事、(一社)復曲能を観る会代表理事。

事前講座のご案内

「三井寺」の見どころをご紹介します

日時 7月9日(土) 13:15~14:45
場所 横浜能楽堂第2舞台 (JR桜木町駅から徒歩10分)
講師 加藤眞悟
参加費 1,000円(チケット購入者は半額)

【入場料】

指定席S 5,000円
指定席A 4,000円
指定席B 3,000円

■ご支援1口1,000円、5口以上のご支援をいただきました場合、後日公演DVDとポストカードをお送りいたします。

■公演オンライン配信(8月上旬) カンフェティにて視聴券(3,000円)販売

横浜能楽堂座席図



【お問合せ・お申込み】 チケット発売は5月1日より

●カンフェティ 0120-240-540

通話料無料オペレーター対応(平日10:00~18:00)

●イープラス <http://eplus.jp/>

●加藤眞悟 TEL/FAX 045(481)8704

ウェブサイト <http://katoshingo.com/>

●梅若研能会 TEL 03(3466)3041



Confetti



イープラス

横浜能楽堂へのMAP



【よこはま能の会とは?】室町時代から700年続く日本古来の能文化の伝統継承を志す人たちを支援し、文化イベントを開催することにより伝統文化を後世に伝えていく事を目的としています。ひとりでも多くの方に能舞台を身近に感じていただけるようご案内いたします。